TPD-HD310M/
TPD-HD310/TPD-HD310(C)

光学 10 倍プリセット機能付
HD-SDI/CVBS ハイブリッドスピードドームカメラ
取扱説明書

Manual Version 2.0
株式会社スリーディー
2019 年 10 月

このマニュアルは3Dの製品であるプリセット機能付ハイブリッドスピードドームカメラ TPD-HD310M についての内容です。製品特徴や注意事項を熟知し大切に保管して下さい。
全ての設定は予告なく変更する場合があります。本書に記載されている内容については保障しますが、第三者の権利侵害に関していかなる責任も負いません。

お問合せ先
株式会社スリーディー　画像通信システム事業部
〒154-0004　東京都世田谷区太子堂 4-1-1
TEL. 03-5431-5971（代）　FAX. 03-5431-5970
https://www.3d-inc.co.jp/　E-mail:info@3d-inc.co.jp

目次

1.　注意事項 4
2.　はじめに 5
2-1　開梱
2-2　モデル別取付け金具
3.　設置 6
3-1　アドレスと通信設定 6
3-2　ケーブルの接続 7
3-3　取付け 8
4. OSD メニュー 12
4-1. 電源を入れる 12
カメラ操作 12
4-2. MOTION　動き設定 14
4-2-1. PRESET　プリセット 14
4-2-2. TOUR　ツアー 16
4-2-3. GROUP グループ 18
4-2-4. SCAN　スキャン 20
4-2-5. PATTERN　パターン 24
4-2-6. AREA　エリア 26
4-2-7. ALARM　アラーム 29
4-2-8. PRIVACY　プライバシーマスク 31
4-2-9. HOME POS ホームポジション 33
4-3. DOME　ドーム設定 34
4-3-1. TITLE　カメラタイトル 34
4-3-2. OSD ON/OFF　OSD 表示/非表示 35
4-3-3. PARK MODE　パークモード 35
4-3-4. TEM. 温度設定 36
4-3-5. SPECIAL　特別な設定 37
4-4. CLEAR　クリア 39
4-5. FACTORY SET　初期化 39
4-6. PTZ RESET PTZ リセット 39

製品寸法 41
製品仕様 44

[注意]

屋外用 TPD-HD310 シリーズ 2018 年 1 月までの生産モデルは、AC24V 電源仕様です。2018 年 3 月より、DC12V 仕様に変更しました。
既設更新の場合、電源もあわせて DC12V 仕様に変更してください。
既設の AC24V を入力するとカメラを損傷します。

オプション電源： TY-S12-5000

[更新履歴]

1. 注意事項

1-1 安全のために

- ご使用になる前に本マニュアルをよくお読み下さい。また、設置される際には、本マニュアルをお手元にご用意下さい。
- 本製品は、技術スタッフによる適正な取付けをお願いしています。設置にあたっては、製品販売員か製造元にご依頼下さい。お客様によりカバーを開けられた場合には、無償保証期間内であっても保証いたしかねます。
- 本マニュアルに従って、機器の配線を行ってください。
- 配線用のケーブルには、使用済みのケーブルや古いケーブルを使用しないでください。安全な運用をお約束できません。
- 火の元の近くや、その危険のある場所でのご使用や保管は避けて下さい。
- お子さんや機器の使用に慣れていない人に使用させないで下さい。
- 設置の際は、本体はしっかりと固定してください。
- ケーブルの配線を変更する場合は、電源が切れていることを確認してから行ってください。
- アフターサービスは、弊社の専門スタッフが行います。
- 設置後はいつでも本マニュアルを参照できるよう大切に保管してください。

取付けの前に

- 本製品の取り付け作業は、当社技術サービス員及び所定の工事会社、専門の電気通信技術者に用命してください。
- 固定金具は付属品及び専用オプションを使用してください。特型が必要な場合は当社営業へ用命ください。
- 設置する壁面、天井、支柱などは用命に従い作業しますが、躯体側の強度維持はユーザーにて定期的に確認してください。
- 本製品の向きは壁面に対して水平垂直に固定して使用します。斜に取付けないようにしてください。故障の原因になります。
- 取付けの際は、搬送中の保護のためのロック材を取り外して作業します。本説明書を確認してください。

保守維持

- ズームレンズの適正な作動のためにレンズキャリブレーション機能を備えています。カメラ OSD メニューより、設置環境のご利用条件に合わせて設定してください。
- アクリルドームカバーは定期的に清掃してください。その際キズや樹脂溶解を招かないよう留意してください。
- 連続使用運転モードで使用する場合、2～3 年毎に駆動系統の点検及び駆動部品の交換が必要です。また 3～5 年程度で駆動系統のオーバーホールを推奨します。駆動系統は使用環境、温度差、振動、運転モードで異なります。
- 当社では「定期点検清掃契約」「定額保守契約」で恒久的に安定して使用いただけるプログラム（有償）を用意しています。内容は当社営業へ問い合わせください。

2. はじめに

2-1 開梱

以下の内容物を確認し、付属品が不足している場合は販売店にお問合せください。

カメラ本体

シーリングブラケット

付属ケーブル

マニュアル

取付補助シール

ネジ#8x38
天付けタイプ

ネジ#8x38
埋め込みタイプ

⚠オプション金具について

屋内用モデルのシーリングブラケットは、オプションです。
屋外用モデルの天吊り金具は、オプションです。また、ポールマウント金具、コーナーマウント金具などのオプションもあります。
ご注文時にご要望の金具を追加ご注文ください。詳細はお問合せください。

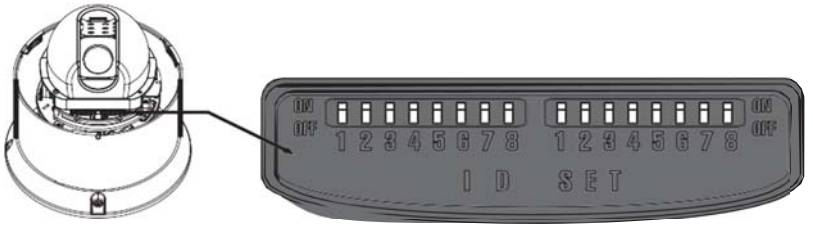
2-2 モデル別取付け金具

取付方法	屋内用	屋外用
天付け		
天井埋込み		
壁付け		

3. 設置

3-1 アドレスと通信設定

ドームカメラを設置する前に、プロトコル、カメラ ID、終端設定を行います。カメラ底部にある DIP スイッチを、次のとおり、順に設定してください。



※黄色はデフォルト値です。

➢ アドレス設定

S/W NO	1	2	3	4	5	6	7	8
HEX	1	2	4	8	16	32	64	128

➢ プロトコル設定

S/W NO	PELCO-D v5.0	PELCO-P	WTX	EZP
1	OFF	OFF	ON	ON
2	OFF	ON	OFF	ON

➢ ボーレート設定

S/W NO	2400	4800	9600	19200	38400	57600	115200
3	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON	ON
4	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF	ON
5	OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF

⚠ **出荷時カメラモジュールに合わせています。変更しないでください。**

➢ ビデオタイプ設定 *デフォルト OFF

S/W NO	NTSC	PAL
6	OFF	ON

➢ IP モード設定 *デフォルト OFF

S/W NO	IP OFF	IP ON
7	OFF	ON

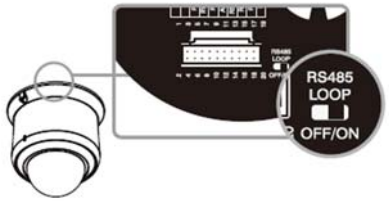
※本モデルでは無効

➢ 通信タイプ

S/W NO	RS422	RS485
8	OFF	ON

■RS485 終端設定

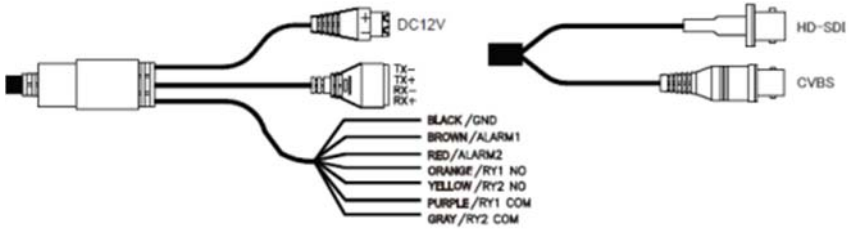
カメラが RS485 制御ラインの末端に接続されている場合は、終端設定を ON にします。終端設定が適正に行われていない場合、制御エラーが発生します。次のとおり、設定します。



⚠設定の変更は、
カメラ電源を切ってから
行ってください。

3-2 ケーブルの接続

付属ケーブルの平コネクタをカメラ底部に接続します。



1） DC12V 電源ケーブルの接続

入力電圧 DC12V。極性（＋/－）に注意して接続してください。

※DC プラグの場合、センター（＋）です。

屋内用モデルの消費電流は、1.5A です。 ※電源 TY-S12-4000 推奨

屋外用モデルの消費電流は、4A です。 ※電源 TY-S12-5000 推奨

2） 映像ケーブルの接続

同軸ケーブルを BNC プラグに接続します。

3）制御ケーブル

RX＋
RX－
TX＋
TX－

4）アラーム等

黒	GND	黄	リレー2 NO
茶	アラーム 1	紫	リレー1 COM
赤	アラーム 2	灰	リレー2 COM
橙	リレー1 NO		

3-3 取付け

・本製品は、技術スタッフによる適正な取付けをお願いしています。
・設置作業が完了するまで、カメラの電源を入れないでください。
・空気の排出口や、エアコンの近くに設置しないでください。
・設置の前に、カメラの各種 DIP スイッチ設定を確認し、次の設置方法に従って正しく組み立てください。

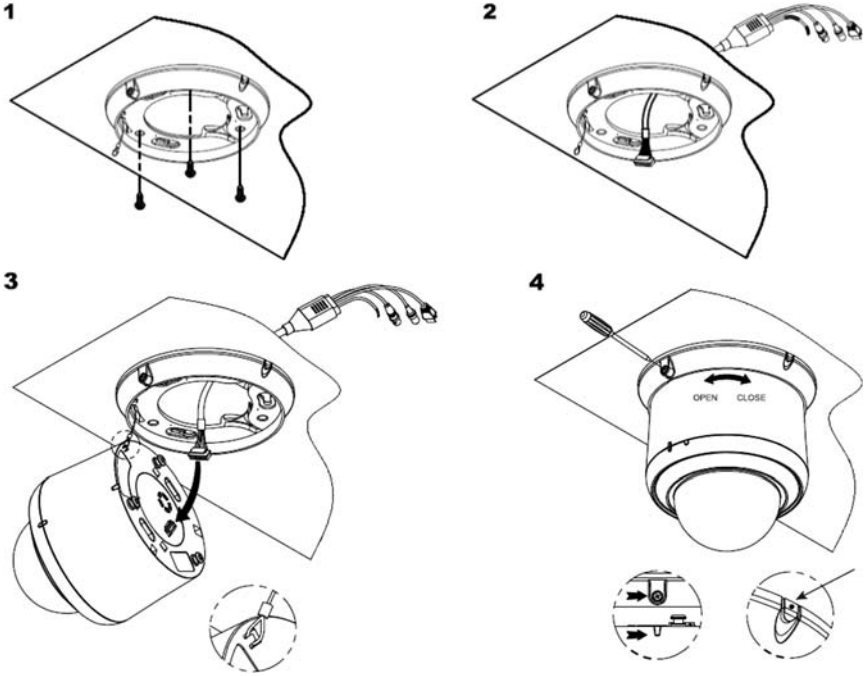
1）屋内用モデル 天井固定

①天井にφ70mm の通線穴孔を設けます。付属のネジを使用し、ブラケットを天井に固定します。

②付属ケーブルを穴に通します。

③カメラのケーブルコネクタソケットに付属ケーブルの平コネクタをしっかりと差し込みます。この時、コネクタのピンを傷めないように、丁寧に挿入してください。

④ブラケットとカメラ本体の突起凹を合わせます。カメラを回して、ブラケットにしっかり固定します。最後にネジを締めます。



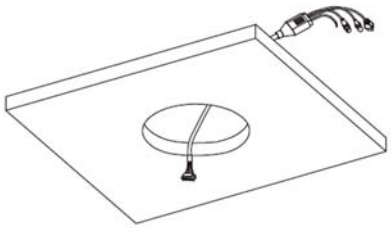
⚠ ケーブルを側面から引き出す場合は、●のある部分をカットし、
その位置からケーブルを引き出してください。

2） 屋内用モデル 天井埋め込み

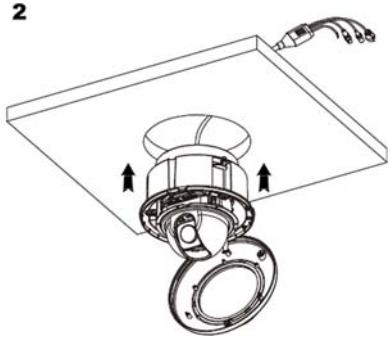
①天井にφ165mm の穴を設けます。付属ケーブルを穴に通線します。

②カメラのケーブルコネクタソケットに付属ケーブルの平コネクタをしっかりと差し込みます。この時、コネクタのピンを傷めないように、丁寧に挿入してください。
そして、本体を穴に挿入します。

1



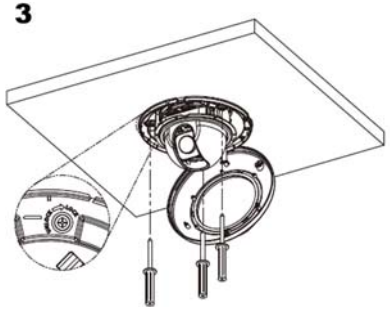
2



③M4x7 のボルトを使用し、カメラを固定します。

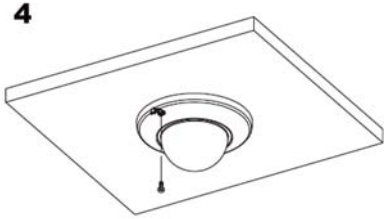
④パンチルトカメラにドームカバーを取り付け、M3x6 のネジを使用して固定します。
ネジ固定後、ゴム栓をカバーします。

3



M4x7

4



M3x6

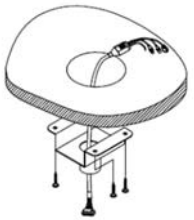
4）屋外用モデル 天吊り固定

金具はすべてのネジが確実に締め付け可能な、強度のしっかりした面に取付けてください。設置は、必ず、経験のある専門技術者が行ってください。

①天井に通線用の穴を開け、付属ケーブルを引き込みます。
天吊金具のベース面を#8x38 ネジで固定します。

②天吊金具のパイプ部分に付属ケーブルを通し、パイプをベース面に締め込みます。

1



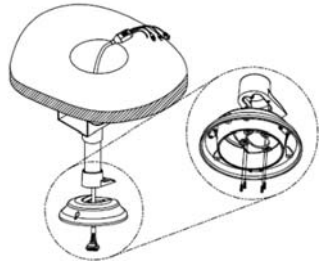
2

③天吊金具にアダプターフランジを締め込みます。

④上記③に屋外カメラ上部のアダプター部分を M4x10 ネジで固定します。

3

4



⑤カメラのケーブルコネクタソケットに付属ケーブルの平コネクタをしっかりと差し込みます。この時、コネクタのピンを傷めないように、丁寧に挿入してください。

⑥カメラ本体の▽マークと合わせ、ネジを締めます。

5

6

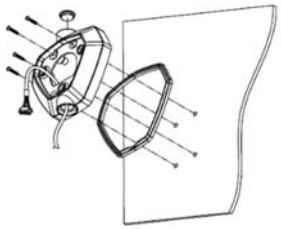
5） 屋外用モデル　壁付け固定

金具はすべてのネジが確実に締め付け可能な、強度のしっかりした面に取付けてください。設置は、必ず、経験のある専門技術者が行ってください。

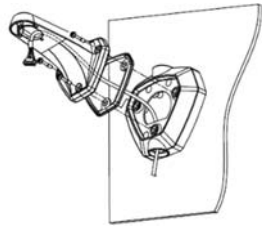
①取付ける壁面に壁面用ベースと付属のラバーをあて、壁付金具のベース面を＃8x38 ネジで壁に固定します。金具の入線孔から付属ケーブルを引き出します。通線しない孔にはブランクキャップを締め込みます。

②壁付金具にラバーをあて、①で固定した金具に M5x20 ネジで固定します。金具の中から付属ケーブルを引き出します。

1



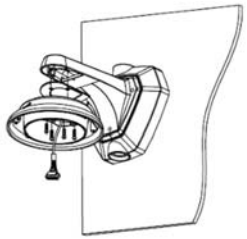
2



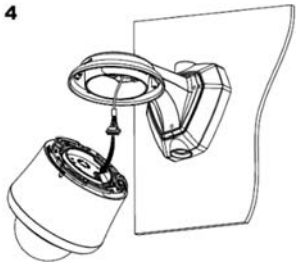
③取り付けた壁付金具にラバーを当て、カメラアダプター部を M4x10 で壁付金具に固定します。

④カメラのケーブルコネクタソケットに付属ケーブルの平コネクタをしっかりと差し込みます。この時、コネクタのピンを傷めないように、丁寧に挿入してください。

3

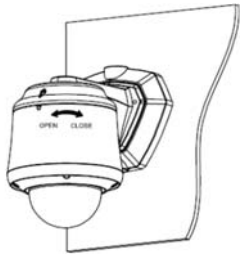


4



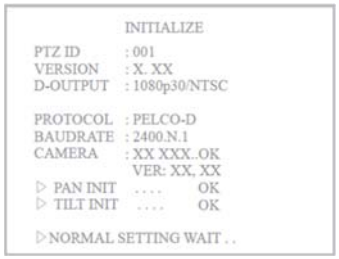
⑤カメラ本体の▽マークと合わせ、ネジを締めます。

5



4.　OSD メニュー

4-1　電源を入れる　初期駆動

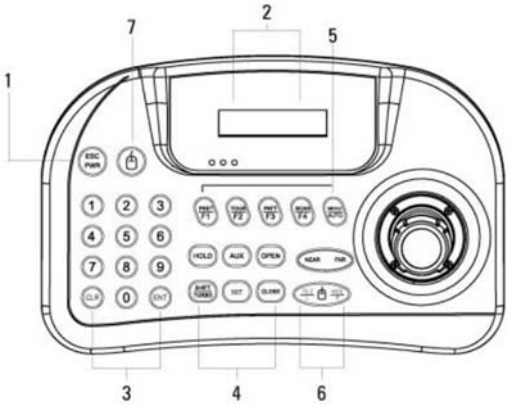


カメラの電源を入れます。電源投入後、カメラシステムの初期駆動に 10 秒ほどかかります。パン（水平）・チルト（垂直）・上・下方向に駆動し、レンズのフォーカス調整後、停止します。
起動中に下図のとおり、カメラ ID、プログラムバージョン、制御通信プロトコル、ボーレートなどの情報を確認できます。

<u>カメラ操作</u>

通常、ハードウェアキーボードを使用してカメラの制御が行われます。
本書では、キーボードコントローラーによる OSD メニュー操作を説明します。

プロトコルが対応しているコントローラーでカメラ操作が可能です。
番号キーでカメラを選択し、ジョイスティックでカメラの PTZ 操作を行います。
ツアー等の特殊操作は、コントローラーの機能キーで行います。
下図はキーボードコントローラーTPD-400E-SCT です。



①ESC/POWER キー :エスケープ/電源ボタン
②LCD（液晶）　:現在の状態を表示します
③番号キー　:番号0～9を入力します
④特殊キー　:特殊操作に使用します
⑤F キー　:機能キー　特殊操作を選択します
⑥レンズ操作キー　:フォーカス調整、ズーム操作に使用します
⑦マウスキー　:マウス機能の ON./OFF 設定

■ジョイスティック操作

水平方向	:ジョイスティックを左・右に動かします。
垂直方向	:ジョイスティックを上・下に動かします。
ズームイン	:ジョイスティックを時計回りに回します。
ズームアウト	:ジョイスティックを反時計回りに回します。

■キーボードコマンド

コントローラーのコマンドは、2つの要素で構成されます。

1)コマンドの番号[1～999] ＋ 2)機能キー

※詳細は、使用されるキーボードコントローラーのマニュアルを参照ください。

■キーボードからの OSD メニュー設定

本カメラの全プログラムは、メインメニューから設定できます。

■カメラ OSD メニューの表示方法

OSD メニュー設定を行いたいカメラの ID 番号「1」を選択します。

例） カメラ ID が 002 の場合

「2」＋「ENT」キーを押す→コントローラーの LED 表示に ID:002 と表示される

選択したカメラ ID になっていることを確認し、「MENU」ボタンを 3 秒押します。

メインメニュー構成は、下図のとおりです。

要望に応じてこれらのメニューを設定します。

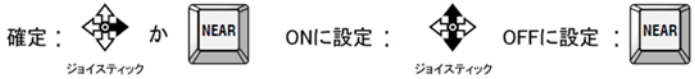
メニュー画面上で選択されている項目の色が他の項目と異なります。

項目の右に「▷」が表示されている場合は、サブメニューがあることを示しています。

メニュー項目を選択するには、ジョイスティックを操作し、選択部分を移動し、選択した項目で、ジョイスティックを右に倒すか、NEAR ボタンを押します。ジョイスティックを上下に動かすと選択肢が順に表示されます。

前の画面に戻るには、NEAR ボタンを押します。

設定変更後は「SAVE」を選択し保存後、「BACK」もしくは「EXIT」で終了します。



4-2 MOTION 動作設定

4-2-1. PRESET プリセット 地点登録

プリセット機能は、カメラのパン・チルト位置及びズーム倍率を記録する機能です。

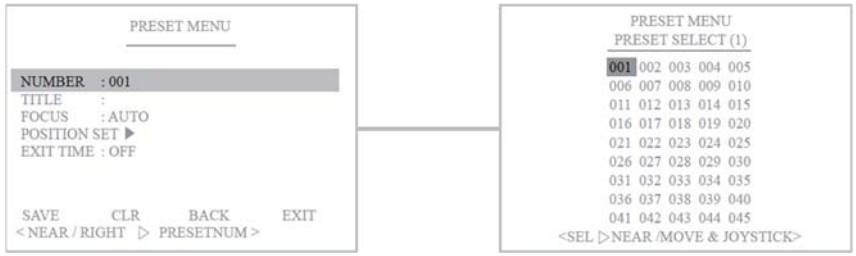
スピードドームカメラの主要機能の1つで、最大 255 地点まで登録可能です。

1） プリセット番号の選択

プリセット No. :1～255 番まで 255 の地点をプリセット登録できます。

P001： 設定されたプリセット番号

001 ： 未設定のプリセット番号

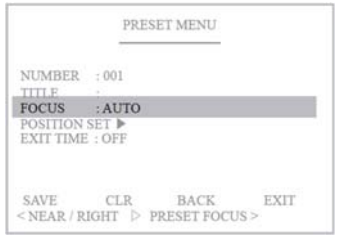


2） プリセットタイトル（名称）の設定

プリセットタイトル :各プリセットに任意のタイトルを設定できます。

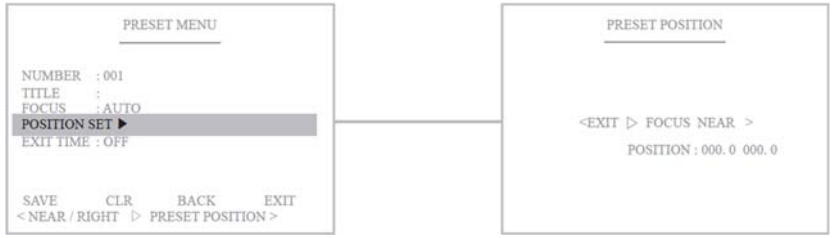
3) フォーカスモードの設定

フォーカス　　:各プリセット位置に対し、フォーカスモードを設定できます。
オート(デフォルト)、マニュアル、ワンプッシュ



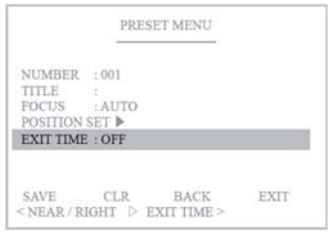
4) プリセット位置の設定

①NEAR もしくはジョイスティックを右に倒し、位置設定画面を表示します。
②ジョイスティックを使用し、カメラを任意の位置に移動します。
③NEAR を押すと確定し、戻ります。



5) EXIT TIME の設定

プリセット動作終了後、プリセットモードを終了するまでの時間を設定します。
OFF(デフォルト)/5 秒/10 秒/20 秒/30 秒/1 分/5 分/10 分/30 分

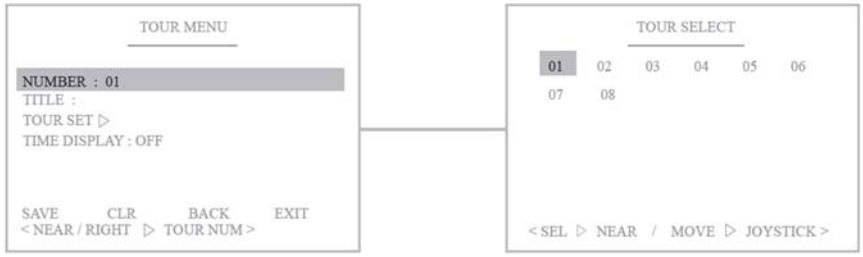


5) 保存　SAVE　　:　SAVE を選択し、NEAR を押すと設定が保存されます。
※画面下

6) クリア　CLEAR　　:　ここで行った設定は保存されません。
7) 戻る　BACK　　:　前の画面に戻ります。
8) 終了　EXIT　　:　メニューを終了します。

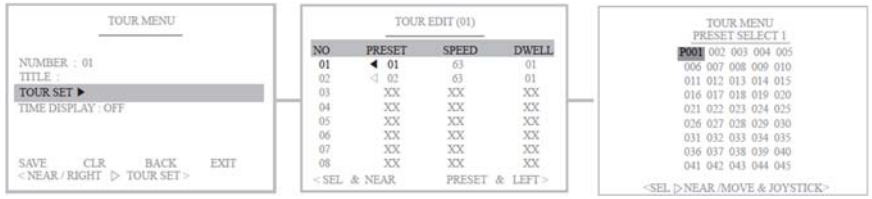
4-2-2. TOUR　ツアー　プリセット 16 地点までの巡回

1) ツアー番号の設定 :8 ツアーまで保存でき、1 ツアーに 15 地点まで設定できます。
P01:　設定されたツアー番号
01　:　未設定のツアー番号



2) ツアータイトル　　:各ツアーに任意のタイトルを設定できます。

3) ツアーの編集　　:プリセット地点、速度、滞留時間をツアー別に設定できます。
速度は、1～63 段階で設定できます。
滞留時間は、1 秒～99 秒で設定できます。



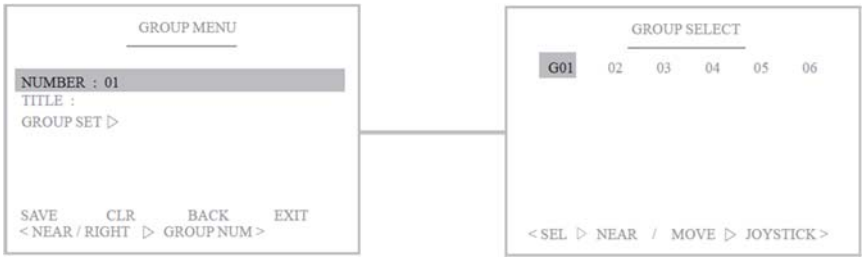
4) 時間表示
ツアー動作中、各プリセットの滞留時間の残り時間を表示することができます。

5) 保存　SAVE　　:　SAVE を選択し、NEAR を押すと設定が保存されます。

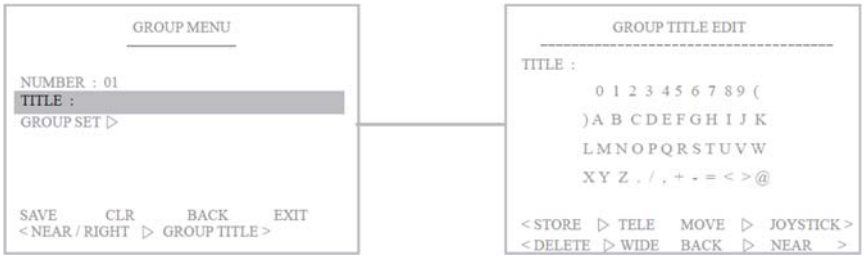
5) クリア　CLEAR　　:　ここで行った設定は保存されません。
6) 戻る　BACK　　:　前の画面に戻ります。
7) 終了　EXIT　　:　メニューを終了します。

4-2-3.　GROUP　グループ
ツアーをグループにして、最大 6 ツアーまで 1 グループに登録できます。

1) グループ番号の設定：　6 グループまで設定できます。
G01：　設定したグループ番号
01　：　未設定のグループ番号



2) グループタイトルの設定
各グループに任意のタイトルを設定できます。グループが実行されている間画面上に表示されます。
テキスト選択：　TELE ボタンもしくは、ジョイスティック時計周りに操作
テキスト削除：　WIDE ボタンもしくは、ジョイスティック反時計回りに操作

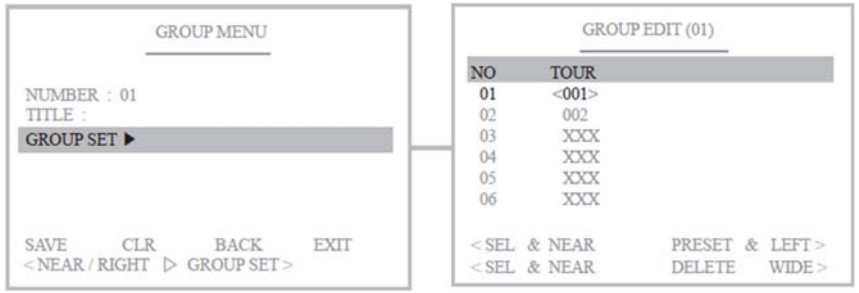


タイトル入力完了後は NEAR ボタンを押し、終了します。

3) グループ設定

①設定画面を表示します。

②上から順に、任意のツアーの番号を設定します。



4) 保存 SAVE : SAVE を選択し、NEAR を押すと設定が保存されます。

5) クリア CLEAR : ここで行った設定は保存されません。

6) 戻る BACK : 前の画面に戻ります。

7) 終了 EXIT : メニューを終了します。

4-2-4. SCAN スキャン

カメラの操作がされない状態が一定時間経過した後、2 地点間（設定したスタート地点からエンド地点）で水平動作を繰り返し撮影する機能です。

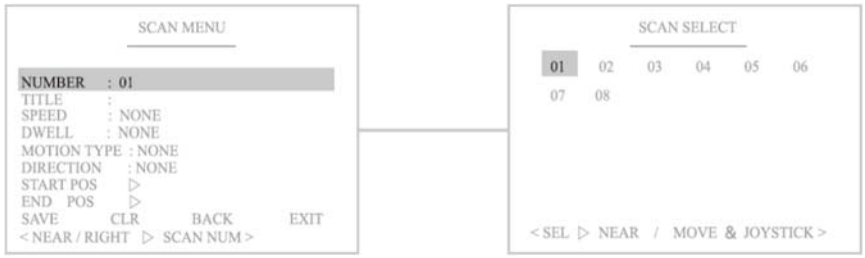
スキャンスピードは 63 段階から設定できます。

最大 8 スキャンを順に撮影可能です。

1) スキャン番号の設定： 8 スキャンまで保存できます。

S01： 設定したスキャン番号

01 ： 未設定のスキャン番号



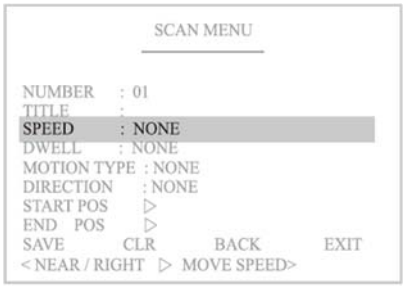
2) スキャンタイトル ：各スキャンに任意のタイトルを設定できます。

テキスト選択： TELE ボタンもしくは、ジョイスティック時計周りに操作

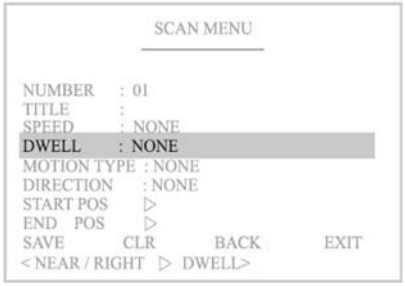
テキスト削除： WIDE ボタンもしくは、ジョイスティック反時計回りに操作

タイトル入力完了後は NEAR ボタンを押し、終了します。

3) スキャンスピードの設定： 1～63 段階で設定できます。



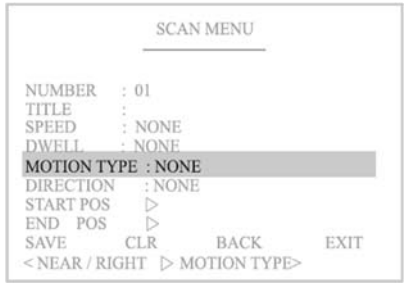
値の増加：
TELE ボタン
もしくは、ジョイスティック時計周り操作
値の減少：
WIDE ボタン
もしくは、ジョイスティック反時計周り操作



4) 滞在時間： スタート地点とエンド地点にカメラが留まる時間を設定できます。
00～59 秒で設定します。

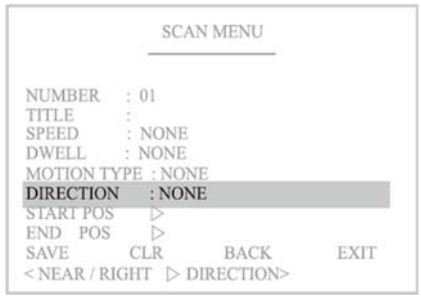
値の増加：
TELE ボタン
もしくは、ジョイスティック時計周り操作
値の減少：
WIDE ボタン
もしくは、ジョイスティック反時計周り操作

5) モーションタイプの設定： パン/チルトを設定します。
パン： 水平スキャンが設定した値で実行されます。
チルト： 垂直スキャンが設定した値で実行されます。

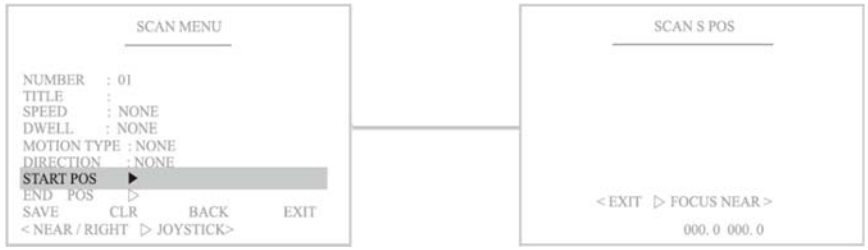


NEAR ボタンもしくはジョイスティックを右に倒し、選択します。
設定確定には、ジョイスティックを上下に動かします。
NEAR ボタンでオフです。

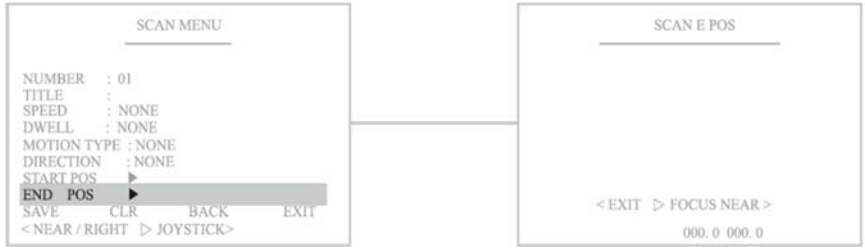
6) 移動方向の設定
パン： 時計周りか、反時計回りかを設定します。
チルト：



7) スタート地点の設定
①スタートポジションのサブメニュー画面を表示します。
②ジョイスティックを任意に動かし、位置を設定します。
③NEAR ボタンを押して確定し、前の画面に戻ります。

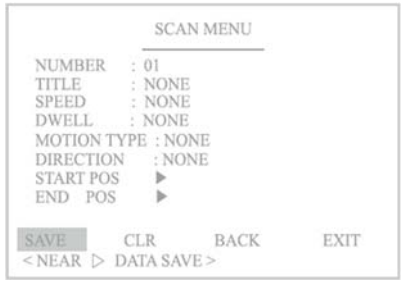


8) エンド地点の設定
①エンドポジションのサブメニュー画面を表示します。
②ジョイスティックを任意に動かし、位置を設定します。
③NEAR ボタンを押して確定し、前の画面に戻ります。



モーションタイプが PAN の場合はパン動作が可能です。
モーションタイプが TILT の場合はチルト動作が可能です。

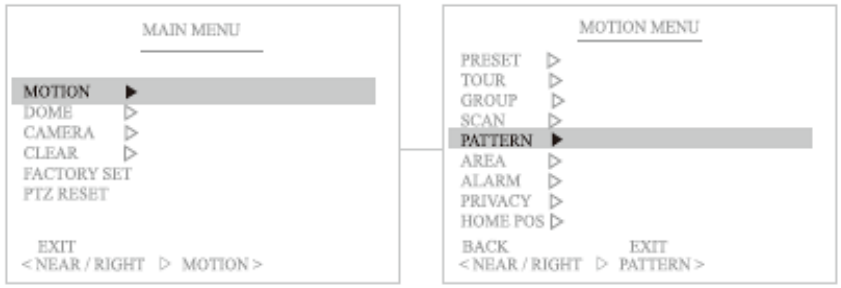
9) 保存 SAVE : SAVE を選択し、NEAR を押すと設定が保存されます。



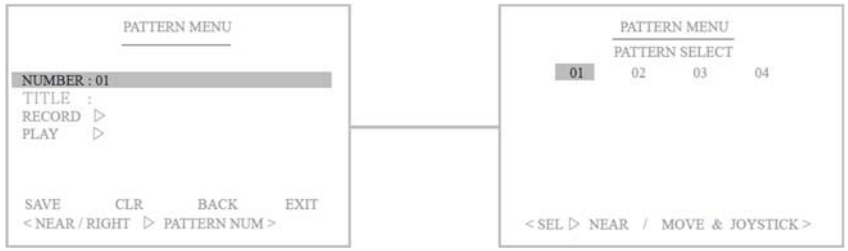
10) クリア CLEAR : ここで行った設定は保存されません。
11) 戻る BACK : 前の画面に戻ります。
12) 終了 EXIT : メニューを終了します。

4-2-5. PATTERN パターン

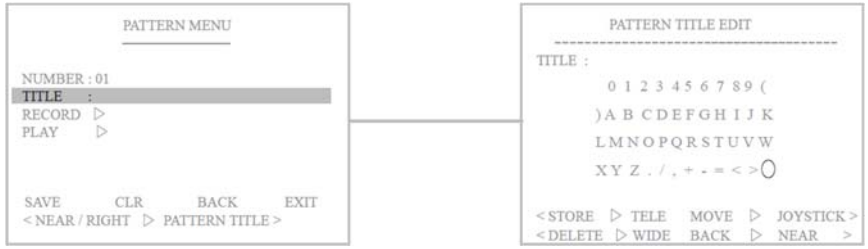
カメラをジョイスティックで操作した軌跡のとおり動作し撮影する機能です。



1) パターン No. :4 パターンまで保存できます。
使用するコントローラーにこの機能がない場合は、この機能を正常に使用できない場合があります。



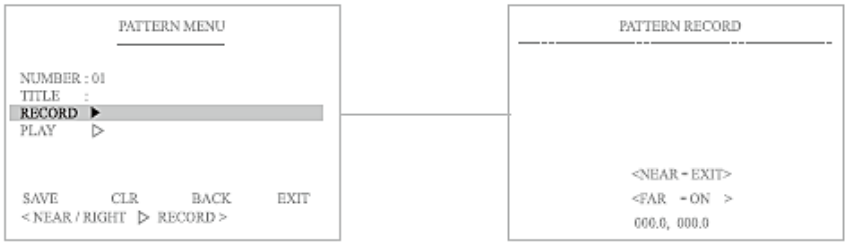
2) パターンタイトル :各パターンに任意のタイトルを設定できます。
テキスト選択: TELE ボタンもしくは、ジョイスティック時計周りに操作
テキスト削除: WIDE ボタンもしくは、ジョイスティック反時計回りに操作



タイトル入力完了後は NEAR ボタンを押し、終了します。

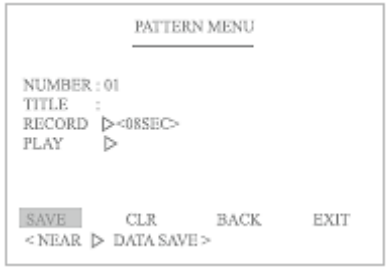
3） レコード（記録）　：プリセットやジョイスティックによる操作の軌跡を1つのパターンとして、登録します。軌跡を保存するには、NEAR ボタンを押します。使用するコントローラーによっては、軌跡を保存できない場合があります。

①RECORD を選択します。
②ジョイスティックでカメラを動かします。
③FAR で動かした通りの動きが保存されます。NEAR で前の画面に戻ります。



4） プレイ　　：記録した時間でパターンを再現し確認します。

5） 保存　　：SAVE を選択し、NEAR を押すと設定が保存されます。

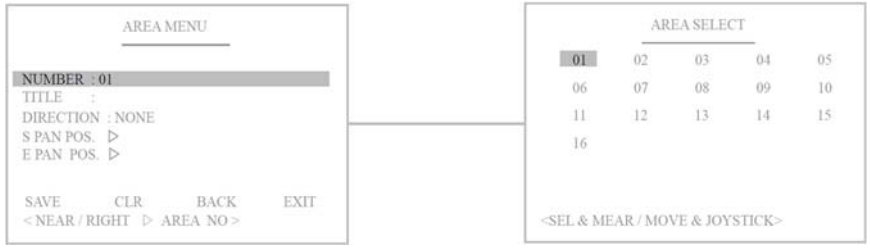


6）クリア　CLEAR　　：ここで行った設定は保存されません。
7）戻る　BACK　　：前の画面に戻ります。
8）終了　EXIT　　：メニューを終了します。

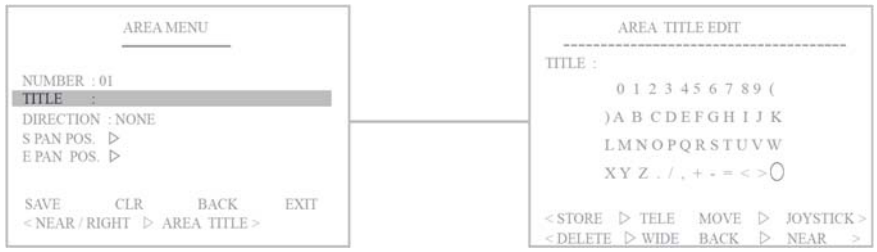
4-2-6. AREA　エリア

水平 2 地点間を繰り返し移動撮影する機能です。スタート地点からエンド地点を往復し撮影します。スタート地点とエンド地点を同じ位置で登録すると、カメラは時計回りに 360° 回転し、その後反時計回りに 360° 回転します。

1） エリア No.　　：16 エリアまで保存できます。
AR01：　設定したエリア番号
01　：　未設定のエリア番号

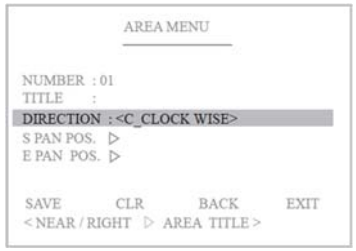


2） エリアタイトル　　：各エリアに任意のタイトルを設定できます。
テキスト選択：　TELE ボタンもしくは、ジョイスティック時計周りに操作
テキスト削除：　WIDE ボタンもしくは、ジョイスティック反時計回りに操作

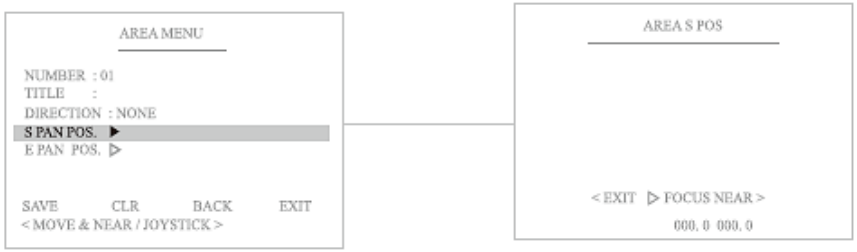


タイトル入力完了後は NEAR ボタンを押し、終了します。

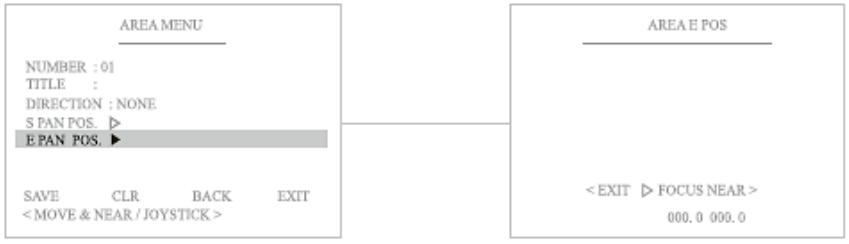
3） 移動方向の設定　:方向を設定します。
「C_CLOCK WISE」 は反時計周り、「CLOCK WISE」は時計周りです。



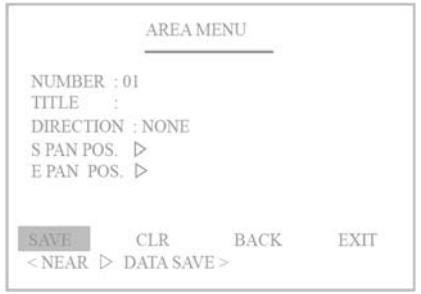
4） スタートパン地点の設定:開始地点を設定します。
①スタートパン地点のサブメニュー画面を表示します。
②ジョイスティックを任意に動かし、位置を設定します。
③NEAR ボタンを押して確定し、前の画面に戻ります。



5） エンドパン地点の設定:停止地点を設定します。
①エンドポジションのサブメニュー画面を表示します。
②ジョイスティックを任意に動かし、位置を設定します。
③NEAR ボタンを押して確定し、前の画面に戻ります。



6） 保存　　: SAVE を選択し、NEAR を押すと設定が保存されます。



7） クリア　CLEAR　: ここで行った設定は保存されません。
8） 戻る　BACK　: 前の画面に戻ります。
9） 終了　EXIT　: メニューを終了します。

4-2-7. ALARM アラーム

アラームトリガーが入力されると、登録したプリセット位置へカメラが移動します。

1） アラーム No. :2 アラームまで登録できます。

A01： 設定したエリア番号

01 ： 未設定のエリア番号

2） アラームタイトル :アラームに任意のタイトルを設定できます。

テキスト選択： TELE ボタンもしくは、ジョイスティック時計周りに操作

テキスト削除： WIDE ボタンもしくは、ジョイスティック反時計回りに操作

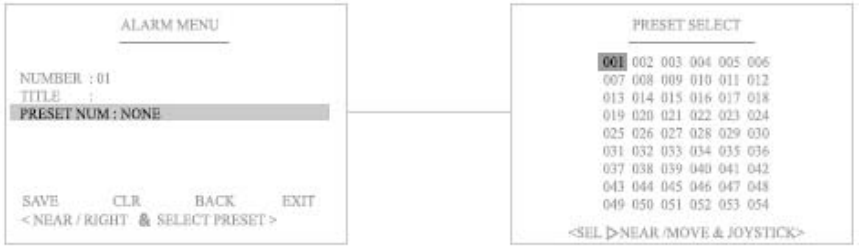
タイトル入力完了後は NEAR ボタンを押し、終了します。

3） プリセット No. :アラーム入力された際に連動するプリセット番号を登録します。

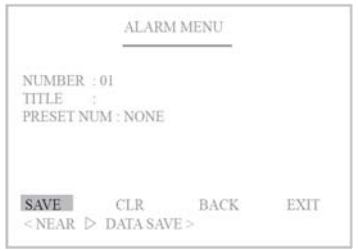
①プリセット No.のサブメニュー画面を表示します。

②ジョイスティックを任意に動かし、番号を設定します。

③NEAR ボタンを押して確定し、前の画面に戻ります。



4） 保存 : SAVE を選択し、NEAR を押すと設定が保存されます。



5） クリア CLEAR : ここで行った設定は保存されません。

6） 戻る BACK : 前の画面に戻ります。

7） 終了 EXIT : メニューを終了します。

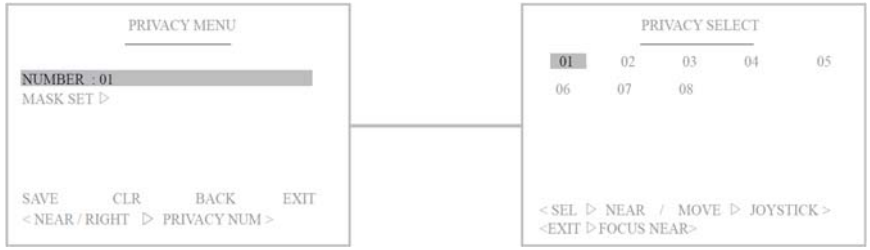
4-2-8. PRIVACY プライバシーマスク

プライバシー保護のため、隣地の窓や商店、個人宅など、カメラ撮影画像内のプライバシーを保護したい範囲をマスキングする機能です。

1)プライバシーNo. :最大 8 プライバシーゾーンを登録できます。

PR01: 設定したエリア番号

01 : 未設定のエリア番号

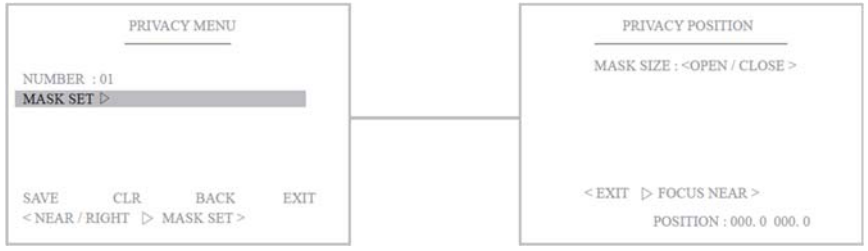


2)ポジション(位置) :プライバシーマスクを設定します。

マスク選択: TELE ボタンもしくは、ジョイスティック時計周りに操作

マスク削除: WIDE ボタンもしくは、ジョイスティック反時計回りに操作

マスクサイズ調整:OPEN/CLOSE ボタンを使用します。



マスク設定完了後は NEAR ボタンを押し、終了します。

3) 保存 : SAVE を選択し、NEAR を押すと設定が保存されます。

4) クリア CLEAR : ここで行った設定は保存されません。

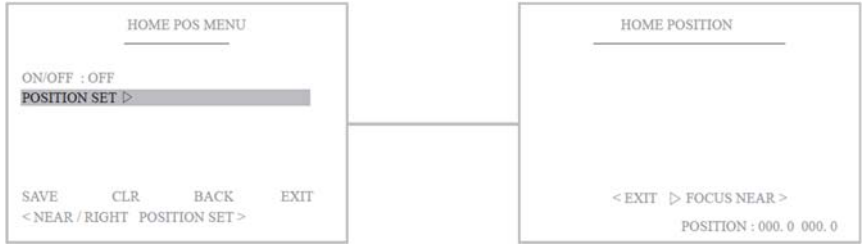
5) 戻る BACK : 前の画面に戻ります。

6) 終了 EXIT : メニューを終了します。

4-2-9. ホームポジション　:カメラが常に撮影しているエリアを設定できます。

1） ホームポジションの ON/OFF を設定します。

2） ホームポジション位置を設定します。
ジョイスティックでカメラを動かし、NEAR で確定します。

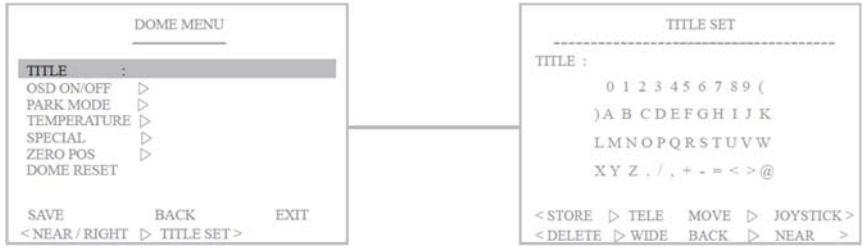


クイック操作
ホームポジション:　255＋SET　PRESET

3） 保存　　:　SAVE を選択し、NEAR を押すと設定が保存されます。
4） クリア　CLEAR　:　ここで行った設定は保存されません。
5） 戻る　BACK　:　前の画面に戻ります。
6） 終了　EXIT　:　メニューを終了します。

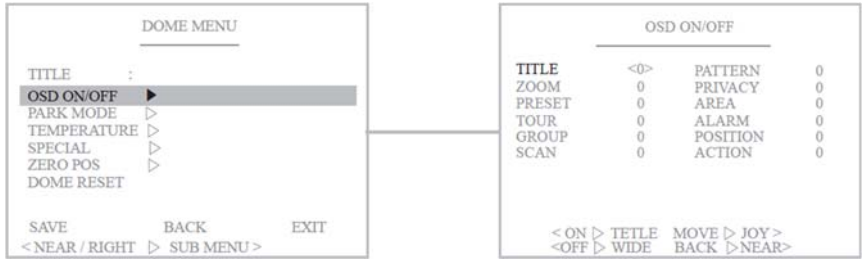
4-3　DOME ドーム設定
パン、チルト、ズーム等の動作に関しては「ドーム設定」で行います。

4-3-1. カメラタイトル
ジョイスティックでカーソルを移動し文字を選択します。
テキスト選択:　TELE ボタンもしくは、ジョイスティック時計周りに操作
テキスト削除:　WIDE ボタンもしくは、ジョイスティック反時計回りに操作



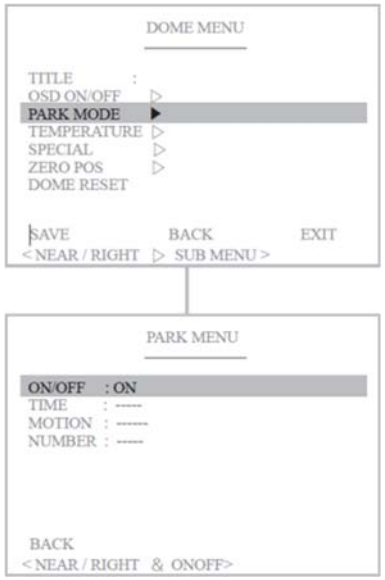
タイトル入力完了後は NEAR ボタンを押し、終了します。

4-3-2. OSD表示　ON/OFF設定
画面上 OSD の表示/非表示を設定します。
①OSD　ON/OFF設定のサブメニュー画面を表示します。
②ジョイスティックを上下に動かしON/OFFを選択します。
もしくは、TELE ボタンで ON、WIDE ボタンで OFF を設定します。
③NEAR ボタンで確定し、前の画面に戻ります。



4-3-3. パークモード

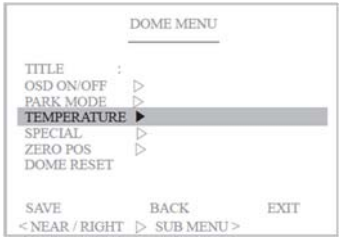
カメラを操作後、一定時間操作されない状態が続いた場合、カメラが自動的に所定の位置もしくは動作に戻る機能です。



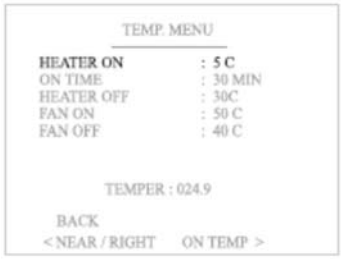
1） パークモードを選択します。
2） ON/OFF を選択します。
3） 所定動作に戻る時間を選択します。
10 秒～1 時間
4） 動きを選択します。
PRESET、TOUR、GROUP、SCAN、PATTERN から選択 します。
5） 番号を選択します。
PRESET： 1～255
TOUR ： 1～8
GROUP ： 1～6
SCAN ： 1～8
PATTERN： 1～4

4-3-4. TEMP 温度モード ※屋外用モデルのみ

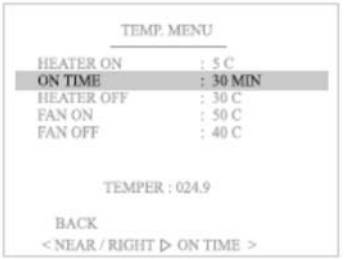
現在の温度設定を確認できます。また、任意に値を設定できます。
強制的にファン・ヒーターを操作することで、湿気を軽減することができます。



項目選択後、ジョイスティックを上下に動かし設定します。



1） ヒーター作動温度 デフォルト： 5℃
0～70℃の間で設定できます。



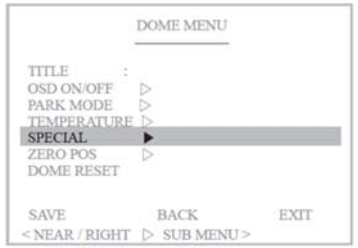
2） オンタイム
ヒーターの動作時間を設定できます。
10 分単位で 10 分～60 分
3） ヒーターOFF 停止温度 デフォルト： 30℃
0～70℃の間で設定できます。

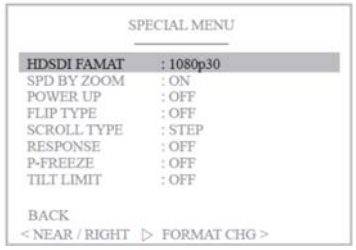
4） ファン作動温度 デフォルト： 50℃
0～70℃の間で設定できます。
5） ファン停止温度 デフォルト： 40℃
0～70℃の間で設定できます。

6） BACK で前の画面に戻ります。

4-3-5. スペシャル　特別な設定

特別な設定を行います。





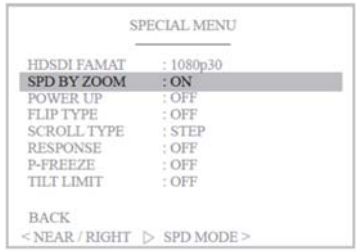
1）HD-SDI 形式

1080p30～720p60　出力形式を設定します。

※出力信号は、機種により異なります。

HD-SDI 用の設定です。

アナログ出力には無効です。



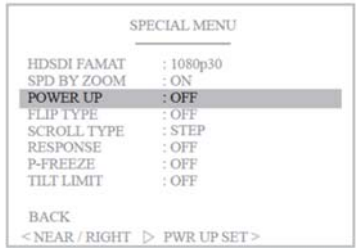
2）倍率によるズーム速度

ズーム倍率に応じて、ズームスピードを調整します。

デフォルトは、ON です。

※高倍率の際は、ズーム速度が遅くなります。

OFF 時、倍率に関わらず、ズームします。



2）パワーアップ

ON の場合、突然の電源断・復旧後、直前の動作を呼び出します。

デフォルトは、OFF です。

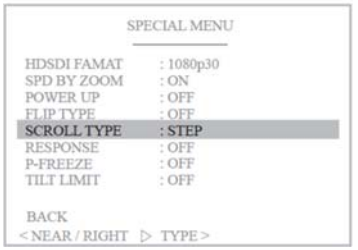
4）オートフリップ

カメラが垂直 90°/水平 180°を超えて被写体を撮影する際に、画像を上下左右に反転させ、違和感のない画像を表示します。

ON：　水平方向回転角度 0～180°

OFF：垂直方向回転角度 0～90°

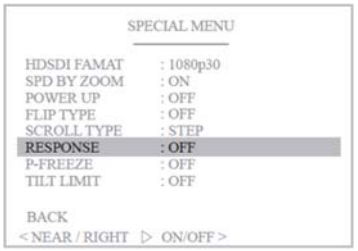
デフォルトは OFF です。



5）カーソルの動きを設定できます。

STEP：1 ステップごとに移動

AUTO：連続スクロール



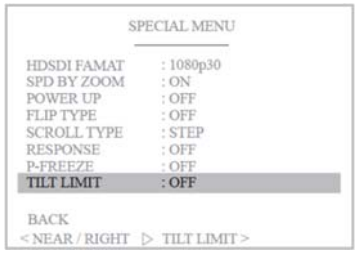
6）レスポンス

制御送信ライン応答するかどうか設定できます。

デフォルトは OFF です。

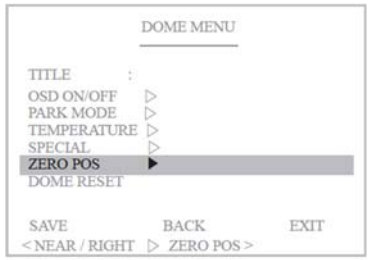
7）P-FREEZE　プリセットフリーズ

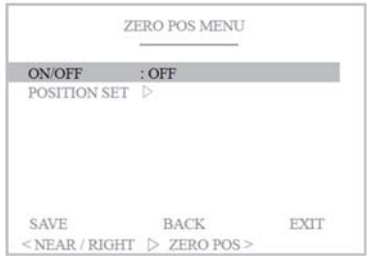
カメラの動作中、スタート地点とストップ地点の映像出力が静止画として表示されます。



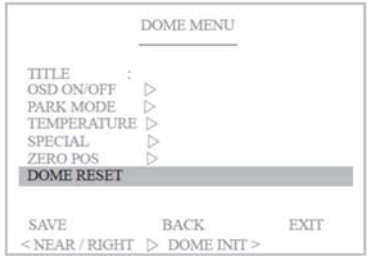
8） チルト(垂直)制限:
垂直方向の停止角度を設定できます。
OFF～15°　　デフォルト　6°

4-3-6. ゼロポジション
ON の場合、カメラが認識するゼロ° の位置を変更できます。
ON を選択後、ジョイスティックでカメラを動かし、000.0 / 000.0 位置を設定します。





4-3-7. ドームリセット
ドーム設定メニューの値を工場出荷時に戻すことができます。



4-4 クリア
プリセット、ツアー、グループ、スキャン、パターン、エリア、アラーム、プライバシーマスク、ホームポジションなど登録した内容を各メニュー別にクリアできます。

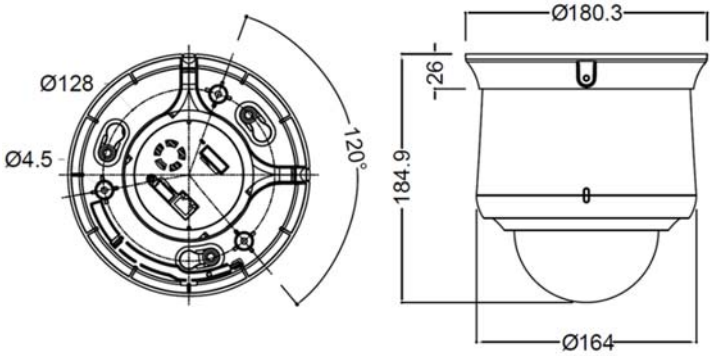
4-5　初期化: 工場出荷時の設定値に戻します。

⚠ 全ての設定値を工場出荷時の状態に戻します。
現在の全ての値は消去されます。

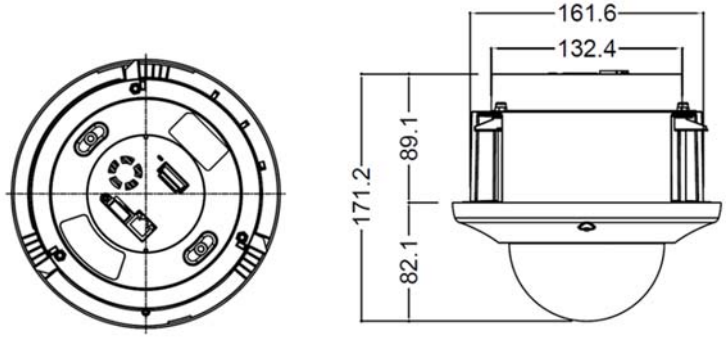
4-6　PTZ リセット: リセット機能です。

製品寸法

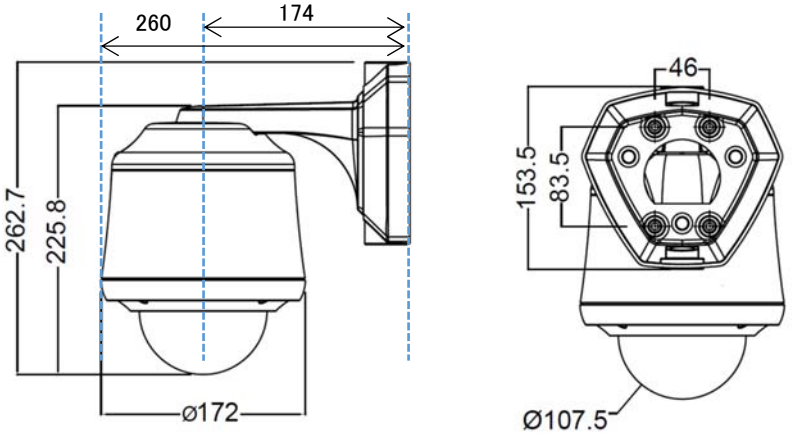
標準品（屋内用）



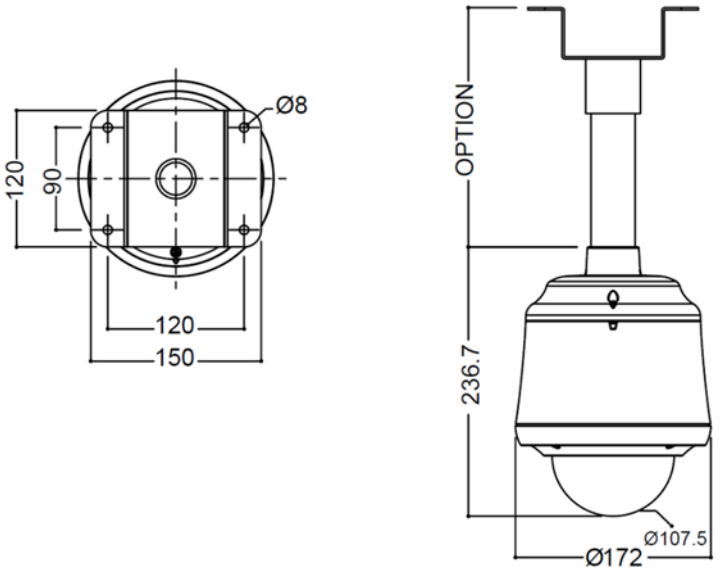
天井埋め込みモデル（※注文時指定）



屋外用モデル



屋外用モデル　天吊金具（オプション）



製品仕様

水平可動範囲、速度	360° エンドレス回転、0.1° ～200° /秒可変、最速 300° /秒 精度 0.1°
垂直可動範囲、速度	0～90° 、0.1° ～120° /秒可変、最速 250° /秒 精度 0.1°
プリセット	255 地点、精度 0.1° 未満
信号方式	HD-SDI / CVBS(NTSC)
撮像素子	1/3″ 2 メガピクセル CMOS
総画素数 / 有効画素数	1956(H)x1266(V)=2.48M / 1944(H)x1092(V)=2.12M
スキャン方法	プログレッシブスキャン
HD-SDI 解像度	1080p30、720p60/30
最低照度	カラー:0.5lux、白黒:0.1lux / カラーDSS:0.125lux、白黒 DSS:0.025lux
S/N 比	50dB 以上(AGC OFF)
電子シャッタースピード	1/30 ～ 1/30,000 秒
ホワイトバランス	AUTO/One Push/Manual/Indoor/Outdoor
利得調整	ON/OFF
デイナイト	AUTO/DAY/NIGHT/EXT(外部)
ワイドダイナミックレンジ	OFF/WDR/BLC/HLC
ACE	OFF/Low/Middle/High
DNR(2D＋3D)	AUTO/OFF/Low/Middle/High
デフォッグ(画像鮮明化)	OFF/ON
イメージスタビライザー	OFF/ON
プライバシーマスク	OFF/ON(24 ポジション)
DSS	OFF/2 倍/4 倍
デジタルフリップ	Off/H/V/H&V
機能	ツアー 8、 スキャン 8、 パターン 4
デジタル I/O	アラーム入力 2 / リレー出力 2
レンズ焦点距離	光学 10 倍ズーム 5.1～51mm(F1.6～F1.8)
電子ズーム	Off、2～32 倍
撮影画角	ワイド:54° (H)x31° (V)～テレ:4.9° (H)x4.0° (V)
カメラ制御インターフェース	RS-485、RS-422
RS485 プロトコル	Pelco-D、Pelco-P、独自
電源/消費電流	屋内用:DC12V 1.5A、 屋外用:DC12VV 4A
動作温度/湿度	屋内用:0° ～ 50℃ RH20～75%以下 屋外用:-40℃～60℃(ヒーターON) RH0～90%
外形寸法	寸法図のとおり

重量	屋内用:約 1.04kg、 屋外用:2.2kg
材質/色	屋内用本体:ABS、屋外用本体:アルミニウム、カバー:ポリカーボネイト
防水防塵保護等級	屋外用:IP66
適合規格	CE、FCC、RoHS

[注意]

TPD-HD310(屋外用) 2018 年 1 月までの生産モデルは、AC24V 電源仕様です。
2018 年 3 月より、DC12V 仕様に変更しました。
既設更新の場合、電源もあわせて DC12V 仕様に変更してください。
既設の AC24V を入力するとカメラを損傷します。

以上